



## 保険ショップ大学 開設記念パーティー開く

### アフラック松井相談役が基調講演

二(株)マイコミュニケーション

マイコミュニケーション(株)（本社：名古屋市中区、山田ゆかり代表取締役）は3月6日午前11時半から、ヒルトン名古屋で「保険ショップ大学」開設記念パーティーを開いた。これにはアフラック松井秀文相談役、東京海上日動あんしん生命森山潔専務取締役、オリックス生命瀬川修平執行役員、富士生命三木栄一代表取締役、およびアクサ生命、日本興亜生命、損保ジャパンひまわり生命から代表者、「保険はっくらイン」グループ会社社長ら総勢85名が出席し、盛大に行われた。写真。冒頭、山田社長が挨拶に立ち、「お客様が求める『保険における質の高いサービス』を提供すれば、お客様は自ら来店されるという考えのもと、13年前に保険ショップを立ち上げました。そ



して今回、保険という商いをより広げるため、商品を使ってお客様のお役の手段として優秀な人材に立つという私たちの思を短期間で育成する保険ショップ大学を開設しました。5年間で200ショップ、100億円のマーケット創造を目指しています。本日は開校がおめでたいということではなく、本気でそれに挑戦したいという思いをお伝えし、保険ショップ大学の本質をご理解いた

き、皆様に証人になっていただければと思いき、皆様に証人になっていただければと思いき」と述べた。

続いてアフラック松井相談役が基調講演を行った。祝辞の言葉を述べた後、「企業の第一は『人』である。人づくりの基本、それは『怒(じょ)』、つまり思いやりの心だ。とくに保険という形のない商品を扱っている我々は、お客様に思いやりの気持ちを持って接するのが何よりも大切になる。お客様の満足度をどう上げるか、お客様の課題をどう解決するかが仕事というものであり、そのためにはコミュニケーションが大事なことだと考えている。保険ショップ大学では人間的な向上も目指し、頑張っていた方がいい」とエールを送った。

また少子高齢社会が将来の社会保障制度に及ぼす影響を具体的なデータを示すとともに保険商品の役割について講話した。この後、藤本弘樹取締役が同大学設立趣旨、開業・独立までの流れ等を解説した（同大学については4面に詳細）。

休憩を挟んで祝賀パーティーに移り、来賓挨拶と大学講師陣の紹介などが行われた。